

2016年3月14日

東京トヨペット株式会社「八王子店」を全面建替えオープン

東京トヨペット株式会社(社長 古谷俊男)は、八王子店(1964年開設)を全面建替えし、3月11日(金)にオープンする。

新店舗は、広い敷地を活かし、当社初の平屋構造とし、建物をショールームとサービス工場を「別棟建て」とすることで、建築費の低減とあわせて車両の取り回し性を向上させた。

環境対応として、当社5店舗目となる「トヨタ自動車が開発したエネルギーマネジメントシステム」を導入。BEMS・太陽光発電・プリウスのバッテリーを再利用した定置型蓄電システムなどを組み合わせ、節電と創エネによるエコ化を図る。

また、独立した授乳室や、ポーネルド社製キッズコーナーを設置するなど、家族連れのお客様にも安心して利用いただけるショールームとした。

さらに、大規模災害への備えとして、既存店舗でも実施している約100人×3日分の水や保存食などを備蓄。地域住民の一時避難拠点として、地域貢献にも積極的に取り組む。

オープニングイベントは3月12日(土)～27日(日)で実施する。

<具体的内容は以下の通り>

環境・省エネ 対応	①太陽光発電	太陽光パネル40枚(10kWh分)を屋上に設置。ショールームの消費電力を補う発電量を確保
	②蓄電システム	プリウスの使用済みハイブリッドバッテリーを再利用した定置型蓄電システムを設置
	③全照明のLED化	ショールームからサービス工場まで全ての照明をLED化
	④日照センサー	屋外の照度を検知し、ショールームの明るさを自動調整
	⑤BEMS	太陽光発電・蓄電システム・LED照明・省エネ空調を組み合わせ、電力の消費・蓄電を最適にコントロールして効率化する最新のエネルギーマネジメントシステムを採用 例) ショールーム・事務所の設定温度を1時間毎に既定値(夏場は28℃設定)に戻す。 会議室などは1時間毎に自動でエアコンをOFFするなど、過度な冷暖房を抑制。
	⑥室内壁面緑化	ショールーム内に壁面緑化を採用
お客様・ 隣接する地域 対応	①ナンバープレート 認証システム	来店車両のナンバーからお客様情報を瞬時に検索、迅速かつ的確なお出迎えを実施
	②キッズコーナー	知育遊具として世界的評価のあるポーネルド社製を導入
	③災害・緊急時の備え	・ 約100人×3日分の水と保存食、簡易エアーマット等を備蓄し、大規模災害時の近隣住民一時受入れに対応
		・ 蓄電システムにより、災害による停電時にも一時的に電力を供給(10kWh)
	・ AED(自動体外式除細動器)を設置	

裏面へ続く⇒

<店舗 概要>

■ 八王子店

所在地	東京都八王子市千人町1-6-4
電話番号	042-661-6111
土地・建物面積	土地：2,376㎡（約719坪） 延床：1,382㎡（約419坪）
ショールーム面積	229㎡（約69坪）
整備スツール数	一般スツール：7、完成検査ライン：1、洗車機：1
駐車場	45台（2段式駐車装置17機を含む）
店長	本橋 健
スタッフ数 （予定）	総計31名 （店長1名、副店長2名、工場長1名、 新車営業スタッフ11名、サービススタッフ6名、 アドバイザー4名、他6名）
定休日	火曜日
月間目標	新車販売 45台、サービス整備1,300台



店舗全景



ショールーム外観

以上

東京トヨペット株式会社

<http://www.tokyo-toyopet.co.jp>

ご取材の問い合わせ：夢づくり推進部広報グループ 伊藤、伊佐

tel 03-6414-5002 fax 03-6414-5088